



5/2・3 お城祭り

小浜神社の例大祭「お城祭り」が2日間にわたって行われ、県無形民俗文化財の「雲浜獅子」や「棒振り太鼓」が雲浜地区を巡行しました。一番町の本陣では、3組の雲浜獅子が勇壮な舞いを披露し、見物客から拍手や歓声を浴びていました。



4/18 蘇洞門開き

海の観光シーズンの幕開けとなる「蘇洞門開き」が行われました。この日は、御食国大使で演歌歌手の山本智子さんが遊覧船の一日船長を務め、航海の安全と盛況を祈りました。蘇洞門めぐりは、内外海半島北側の奇岩、洞門などを遊覧船で巡る観光の目玉です。



●身近な話題をお知らせください！ 情報課 ☎53・1111 内線 373



4/19 若狭マラソン大会

第29回若狭マラソン大会が快晴の下、開催されました。今年は県内外から2,409人のランナーが参加し、3キロ、5キロ、10キロ、ハーフの4種目、19部門に分かれて春の若狭路を駆け抜けました。沿道からの厚い声援に勇気づけられ、ランナーは思い思いのペースでゴールを目指してさわやかな汗を流しました。



県立大学小浜キャンパスが学部としてスタート



「県立大学小浜キャンパスを育てる会」から寄贈されたモニュメントの除幕式



パネルディスカッションの様子

県立大学小浜キャンパスの開学以来、要望があった学部化が実現し、4月1日、海洋生物資源学部が新設されました。

これにより、学生定員の拡大や教員体制の拡充が図られるだけでなく、日本海側唯一の海洋系学部として、地域の産業と連携、地元の学校教育の振興に期待が寄せられます。

同学部新設を記念して、4月18日にシンポジウム「海からの贈り物を利用した地域づくり」が開催されました。市民や大学関係者200人が参加し、県立大学の祖田学長、東京大学海洋研究所の西田所長の基調講演、パネルディスカッションが行われました。

5/5 椎村神社祭礼

区の繁栄と五穀豊穡を祈り、「獅子舞」と「王の舞」を奉納する祭礼が若狭区の椎村神社などで営まれました。

王の舞とは、天狗が獅子にみたてた悪霊を退治するさまを表現する舞です。天狗の面をかぶった男性が矛を手に持ち力強く獅子退治を演じ、観衆を楽しませました。

